令和元年度地方創生交付金関係事業進捗状況

地域再生計画	交付金事業		事業計画	申請額（変更後） 事業費（千円）	申請額（変更後） 交付金（千円）	執行額 事業費（千円）	執行額 交付金（千円）	担当課	R1年度の実施状況（３月末）	各事業のKPI 最終目標値	達成状況	R1年度目標値	R1年度実績値	最終目標に対しての達成状況	評価	＊KPI未達成の場合の理由	R2年度の事業計画
かがやけ琴浦健康のまち推進計画 (H28～R2)	生き活き高齢者、遊びきる子ども～アクティブ"コトウライブ"の実現 (H28～H30)	①	**«生き活き高齢者、遊びきる子ども～アクティブ"コトウライブ"の実現～»** 外遊びや運動を通じて多世代が外で活発に外で交流できる環境を整備することで、各世代の活動の活発化とふるさと愛涵養を行う。					すこやか健康課 社会教育課	高齢者活動プログラムとして健口・栄養講座を栄養士を中心に歯科医師と連携して実施。3サークルに対し3回シリーズが開催したほか、7団体に対し1回完結型の講座を実施した。 また、子どもと高齢者が遊びを通して交流する場としてプレーパークどんぐりを開催し、親子の参加に加えて、高齢者ボランティアの参加があり異世代間の交流が図れた。	①健康寿命の延伸 （男性77.3歳）	①健康寿命の延伸 （男性77.8歳）	①健康寿命の延伸 （男性77.3歳）	①健康寿命の延伸 （男性77.8歳）	100.6%	◎	運動習慣定着に向け、ポイントラリーやトレーナーによる運動指導を進めた結果、運動習慣定着率は約３%向上できたが、中心は65歳以上といった年代となっており、若年層の参加が少なかった。 無関心層や町外者へのPRを十分に行えなかったため、運動習慣や人口流入に関するKPI達成に至らなかった。	働き盛り世代の健康づくり・運動習慣に向けて、健康経営に取り組む事業所に対する支援を行う。 高齢者活動プログラムについては、健口・栄養教室はさらに普及拡大を図るため、体験版として1回完結型の教室を増やし、3回シリーズの教室に持って行けるよう工夫を要する。 アクティブシニア活動支援センターについては、引き続き情報収集等を行い、高齢者に対する情報提供体制のワンストップ化を推進していく。 プレイパーク については継続し、多年代の交流を促進する。
										②健康寿命の延伸 （女性82.3歳）	②健康寿命の延伸 （女性82.8歳）	②健康寿命の延伸 （女性82.3歳）	②健康寿命の延伸 （女性82.8歳）	100.6%	◎		
										③運動習慣定着率 （60%）	③運動習慣定着率 （46.1%）	③運動習慣定着率 （60%）	③運動習慣定着率 （46.1%）	76.8%	△		
										④アクティブシニア層の人口流入 （10人）	④アクティブシニア層の人口流入 （０人）	④アクティブシニア層の人口流入 （3人）	④アクティブシニア層の人口流入 （０人）	0.0%	△		
			合　計	0	0	0	0										
鳥取中部観光地域づくり推進計画 (H28～R2)	2次交通整備によるFIT受入対応実験事業 (H28～R2)	①	**«広域観光連携推進事業負担金»** （広域観光連携推進事業） ・おもてなし・受入環境整備事業 ・プロモーション推進事業 ・情報発信事業 ・温泉地イメージ戦略事業 ・商品開発販売事業 ・誘客戦略事業 （鳥取中部観光推進機構負担金） ・マーケティング、プロモーションの専門職員の人件費支援	3,884	1,942	3,884	1,942	商工観光課	鳥取中部ふるさと広域連合が（一社）鳥取中部観光推進機構に対して委託する事業に係る連携市町村負担金。 4月から委託契約を行い、事業実施中である。 ＊内容は左記のとおり。中部圏域全体として広域観光の推進を図っている。	①年間観光入込客数 （2,700千人）	①年間観光入込客数 （1,761千人）	①年間観光入込客数 （2,600千人）	①年間観光入込客数 （1,761千人）	65.2%	△	8月から10月にかけて台風による航空機の欠航やJR、バスの運休などにより入込客数や宿泊客数の減となった。	**«広域観光連携推進事業負担金»** （広域観光連携推進事業） ・おもてなし・受入環境整備事業費 ・プロモーション推進事業費 ・情報発信事業費 ・温泉地イメージ戦略事業費 ・商品開発販売事業費 ・誘客戦略事業費 （鳥取中部観光推進機構負担金） ・マーケティング、プロモーションの専門職員の人件費支援
										②年間観光宿泊客数 （634千人）	②年間観光宿泊客数 （542千人）	②年間観光宿泊客数 （617千人）	②年間観光宿泊客数 （542千人）	85.4%	○		
										③年間外国人宿泊客数 （38千人）	③年間外国人宿泊客数 （29千人）	③年間外国人宿泊客数 （34千人）	③年間外国人宿泊客数 （29千人）	76.3%	△		
			合　計	3,884	1,942	3,884	1,942										
名峰「大山」とともに生きる・鳥取県西部圏域の広域観光推進プロジェクト (H28～R2)	名峰「大山」とともに生きる・鳥取県西部圏域の広域観光推進プロジェクト (H28～R2)	①	**«大山開山1300年祭ウォーキング・トレッキング活用事業»** ・継続的な誘客の創出 ・PR・情報発信	1,137	568	1,137	568	商工観光課	倉吉市との連携事業として「東大山古道トレッキング」イベントを9月8日に設定し、琴浦町は「森林浴スポット大山滝トレイル」を開催した。当日は、自然観察会・バーベキューなどを行い、琴浦町のグルメや大山滝の自然・歴史を楽しんでもらった。 （参加者187人）	①観光入込客数 （11,140千人）	①観光入込客数 （9,646千人）	①観光入込客数 （11,000千人）	①観光入込客数 （9,646千人）	86.5%	○	8月から10月にかけて台風による航空機の欠航やJR、バスの運休などにより入込客数や宿泊客数の減となった。	継続中 ＊今年度の「森林浴スポット大山滝トレイル」は、9月に開催予定。
										②外国人宿泊者数 （162千人）	②外国人宿泊者数 （194千人）	②外国人宿泊者数 （150千人）	②外国人宿泊者数 （194千人）	119.7%	◎		
			合　計	1,137	568	1,137	568										
人材育成（「大人の社会塾」事業）による地域再生計画 (H28～R2)	人材育成（「大人の社会塾」事業）による地域再生計画 (H28～R2)	①	**«熱中小学校の企画運営事業»** とっとり琴浦熱中小学校の第２期・第３期の企画運営等に要する経費を支援する。	10,696	5,348	5,336	2,668	企画政策課	とっとり琴浦熱中小学校の第2期（4月～9月）、第3期（10月～3月）（全12回）を滞りなく実施した。 運営主体は「とっとり琴浦熱中小学校準備委員会」で、町が事務局として運営事務を行ったが、第3期からは講師の送迎や交流会の運営など、生徒会による協力を得ながらの事業を進めた。 ・第2期生徒数91人 、第3期生徒数79人・法人会員7社 ・授業日：第2期4/20，5/25，6/22，7/27，8/24，9/28 第3期10/26，11/23，12/21，1/25，2/22、3/28（授業なし） 熱中通販プロジェクトを㈱ECコンサルカンパニーに委託し、町内での出店事業者の登録を進めた。 ・３月末時点の熱中通販サイト掲載数 12社 　登録事業者：15、商品：31種類	①連携先全体の交流人口 （10,000人）	①連携先全体の交流人口 （15,825人）昨年実績 【琴浦町実績】 ①（1,558人） 授業・オープンスクールによるもの 内訳 生徒1,423人、講師等57人、視察者28人、事務局関係50人	①連携先全体の交流人口 （7,500人）	①連携先全体の交流人口 （　人）8月頃集計 【琴浦町実績】 ①（773人） 授業・オープンスクールによるもの 内訳 生徒713人、講師等27人、視察者3人、事務局関係30人	158.2%	◎	新型コロナウィルス感染拡大の影響で第3期3月の授業が延期となり、2月・3月の出席者が減少した。 熱中通販サイトリニューアルが予定より遅れるとともに、サイト掲載業者、アフェリエイトによる発信が計画より増えなかったため、売り上げも伸びなかった。 ※KPIの考え方 5年間：H28年度～R2年度まで熱中小学校事業を最初に始めた山形県高畠町のKPIを全国各校のKPIとする。	第4期からは一般社団法人に事業の運営を移行。町は補助金による財政支援のほか、スムーズな事業運営に向けたサポートを行う。 第4期（R2.4月～9月）、第5期（R2.10月～R3.3月）は、生徒募集や講師との連絡調整、授業の運営のほか、先生と生徒の交流や課外活動を一層進め、熱中小学校が地域で担う役割や意義を検討しながら活動を行う。 熱中通販のプランを見直すとともに、情報発信等による売り上げの増加を目指す。また、新たな財源確保に向けた検討を行う。
										②熱中小学校地域特産品等の売上高 （104,000千円）	②熱中小学校地域特産品等の売上高 （2,609千円）昨年実績 ②【琴浦町実績】（169千円）	②熱中小学校地域特産品等の売上高 （39,000千円）	②熱中小学校地域特産品等の売上高 （　千円）8月頃集計 【琴浦町実績】②（156千円）	2.5%	△		
										③「熱中ブランド」特産品開発 （9件）	③「熱中ブランド」特産品開発 （1件）昨年実績 ③【琴浦町実績】（0件：取り組みなし）	③「熱中ブランド」特産品開発 （6件）	③「熱中ブランド」特産品開発 （ 件）8月頃集計 【琴浦町実績】③（0件：取り組みなし）	10.1%	△		
			合　計	10,696	5,348	5,336	2,668										
鳥取県養殖技術創出事業 (H30～R2)	鳥取県養殖技術創出事業 (H30～R2)	①	**«鳥取県養殖技術創出事業»** 養殖生産量及び養殖生産金額の増加に資する養殖施設を整備することにより、当該事業者による県内への技術普及、新規参入者への技術指導を行うとともに、港内養殖の可能性を探るため、短期養殖試験及び販売試験を行う。	H30繰越 7,350	3,675	6,632	3,316	農林水産課	施設整備完成 2名の職員を採用し、技術指導を行った。	①養殖業への新規参入企業数 （3社）	①養殖業への新規参入企業数 （2社） 【琴浦町実績】①（１社）	①養殖業への新規参入企業数 （2社）	①養殖業への新規参入企業数 （2社） 【琴浦町実績】①（１社）	66.6%	△	建設資材の不足のため、施設整備が遅れたため	新規参入者への技術指導を行っていくほか、今年度完成した施設を活用し、生産量の増加を図っていく。
				R1実績 21	11	13	7			②養殖魚の生産量 （1,669トン）	②養殖魚の生産量 （0トン） 【琴浦町実績】②（0トン）	②養殖魚の生産量 （429トン）	②養殖魚の生産量 （0トン） 【琴浦町実績】②（0トン）	0.0%	△		
										③養殖魚の出荷額 （1,149,700千円）	③養殖魚の出荷額 （0千円） 【琴浦町実績】③（0千円）	③養殖魚の出荷額 （477,000千円）	③養殖魚の出荷額 （0千円） 【琴浦町実績】③（0千円）	0.0%	△		
			合　計	7,371	3,686	6,645	3,323										
コトウラ観光産業化プロジェクト (R1～R3)	コトウラ観光産業化プロジェクト (R1～R3)	①	《コトウラ観光産業化プロジェクト》 本事業は、観光の戦略を練り直し、観光による地域産業全体の活性化を図るため、観光情報発信の強化など各種事業を実施する。	19,100	9,550	19,007	9,503	商工観光課	観光戦略推進会議を開催し、観光ビジョンの策定を行った。 《各種事業実施》 道の駅活性化計画策定業務委託 観光客動態調査分析業務委託 ロゴマーク等制作業務委託	①道の駅以外の観光入込客増加数 （60,000人）	①道の駅以外の観光入込客増加数 （3,848人）	①道の駅以外の観光入込客増加数 （10,000人）	①道の駅以外の観光入込客増加数 （3,848人）	6.4%	△	8月から10月にかけて台風による航空機の欠航やJR、バスの運休などにより入込客数や宿泊客数の減となった。	観光戦略推進会議を開催し、観光ビジョンのアクションプラン事業を具体化する。 《各種事業実施》 観光情報発信事業 情報発信機能強化事業 インバウンド対策整備 観光商品開発委託料 観光客動態調査分析業務委託 物産館こうら改修
										②道の駅「琴の浦」のレジカウンタ増加数 （120,000人）	②道の駅「琴の浦」のレジカウンタ増加数 （12,791人）	②道の駅「琴の浦」のレジカウンタ増加数 （20,000人）	②道の駅「琴の浦」のレジカウンタ増加数 （12,791人）	10.6%	△		
										③観光ガイドによる案内者増加数 （1,500人）	③観光ガイドによる案内者増加数 （△3,524人）	③観光ガイドによる案内者増加数 （250人）	③観光ガイドによる案内者増加数 （△3,524人）	0.0%	△		
										④観光関連雇用創出者増加数 （10人）	④観光関連雇用創出者増加数 （0人）	④観光関連雇用創出者増加数 （1人）	④観光関連雇用創出者増加数 （0人）	0.0%	△		
			合　計	19,100	9,550	19,007	9,503										